

平成 30 年度「姉妹都市子ども交歓のつどい」 訪問記録集



JAXA 角田宇宙センター見学

栗山町教育委員会・栗山町青少年育成会



カルチャープラザ「Eki」前

松島見学



目 次

開催要項	1
------	---

派遣日程	2
------	---

報 告	3-4
-----	-----

姉妹都市角田市を訪問して 団長 山本忠史（栗山町青少年育成会副会長）
姉妹都市子ども交歓のつどいを終えて 引率 丸山友也（栗山町教育委員会社会教育グループ）

姉妹都市子ども交歓のつどいの軌跡	5-10
------------------	------

派遣団訪問記録	11-22
---------	-------

1～3班

- ・感想
- ・角田市の皆さんへメッセージ
- ・施設見学、体験、子ども交流会を通して学んだこと、感じたこと

思い出写真集	23-24
--------	-------

平成 30 年度（第 40 回）姉妹都市「子ども交歓のつどい」開催要項

1. 目的 時代を担う子どもを対象に、姉妹都市である「角田市」との相互交流をとおして、心のふれあいと視野を広げるとともに郷土愛の醸成促進を図る。
2. 主催 角田市、角田市教育委員会、角田市子ども会育成会
栗山町、栗山町教育委員会、栗山町青少年育成会
3. 実施期間 平成 30 年 8 月 2 日（木）～ 5 日（日） 3 泊 4 日
4. 会場 宮城県角田市一円
5. 派遣者 栗山町内小・中学校の児童・生徒及び引率者
（児童・生徒 20 名、引率 2 名 計 22 名）
※原則として、町青少年育成会主催の初級リーダー研修を修了された者（小学校 5 年生以上）
※応募多数の場合は、上級・中級リーダー研修修了者を優先し、教育委員会で選考。
6. 派遣日程 8 月 2 日（木） 苫小牧港出港（フェリー泊）
8 月 3 日（金） 仙台港到着、歓迎会
8 月 4 日（土） 子ども交流会、金津七夕参加体験など
8 月 5 日（日） お別れ会、仙台空港出発、解散式
7. 負担金 一人 5,000 円
8. 説明会及び事前・事後研修
説明会 6 月 11 日（月） 18:30～19:30 保護者同伴
事前研修 6 月 16 日（土）・17 日（日） 1 泊 2 日 初級上級リーダー研修
事前研修 7 月 7 日（土）・8 日（日） 1 泊 2 日 初級上級リーダー研修
事前学習 7 月 23 日（月）・25 日（水） 18:00～19:30
事後研修 8 月 22 日（水）・23 日（木） 18:00～19:30（振返り、記録集作成等）
9. その他 8 月 2 日（木） 16:00 カルチャープラザ「Eki」 出発式
8 月 5 日（日） 17:30 カルチャープラザ「Eki」 解散式

平成30年度（第40回）姉妹都市「子ども交歓のつどい」日程

月 日	時 間	内 容	備 考
8月2日(木)	15:45	カルチャープラザ「Eki」集合	
	16:00	出発式	
	16:30	カルチャープラザ「Eki」出発	
	19:00	フェリー苫小牧港発	「いしかり」太平洋フェリー泊
8月3日(金)	10:00	フェリー仙台港着	
	10:50	松島見学（瑞巖寺・五大堂・観瀾亭）	
	12:00	昼食	
	13:00	お土産購入	
	13:50	東日本大震災被災地見学（荒浜小学校）	
	15:00	スポーツ交流館着（荷物置き、着替え）	
	16:00	JAXA 角田宇宙センター見学	
	17:30	歓迎会・夕食（シンケンファクトリー）	
		・歓迎のことば（市長・議長）	
		・乾杯（教育長）	
		・団長あいさつ（町長メッセージ）	
	・栗山町児童生徒代表あいさつ		
19:00	スポーツ交流館着、自由時間・入浴		
22:00	就寝		
8月4日(土)	6:30	起床・身支度	
	7:00	朝食	
	8:15	子ども交流会開会式	角田市児童生徒合流
		・開会のあいさつ 子ども会育成会長	
		・角田市児童生徒代表歓迎のあいさつ	
		・栗山町児童生徒代表あいさつ	
	8:30	アイスブレイク（J・L）	
	10:00	ニュースポーツ（KIN ボール、風船バレー）	
	11:30	め組バーガー調理体験・昼食	
	13:00	スコアオリエンテーリング	
	16:00	コスモハウス見学	
	17:00	夕食	
	18:30	金津七夕参加体験（竿灯行列）	
20:00	スポーツ交流館着、自由時間・入浴		
22:00	就寝	角田市児童生徒宿泊	
8月5日(日)	6:30	起床・身支度	
	7:00	朝食・清掃	
	8:30	お別れ式	
		・教育長あいさつ	
		・子ども会育成会長あいさつ	
		・感想発表 角田市児童生徒代表感想発表 栗山町児童生徒代表感想発表	角田市児童生徒解散
	9:00	J・L セレクション	
	10:30	泉麟太郎碑見学	
	10:40	田んぼアート見学	
	11:20	昼食	
	13:00	仙台空港着・搭乗手続き・お土産購入	
	14:25	仙台空港発	
	16:00	新千歳空港着	
	17:30	栗山町着・解散式	
	18:45	解散	



姉妹都市角田市を訪問して

栗山町青少年育成会副会長

派遣団团长 山本 忠史

今回、40回目の節目となる角田市訪問（子供20名・引率2名の総勢22名）は前回よりも2名多く子ども達を連れて行くことができました。

事前研修では、子ども達が角田市の歴史と栗山町との関わりなど、真剣に楽しみながら研修（2回開催）を行い、当日を迎えました。

初日のフェリーでは、最新のいしかり号で、夕食・入浴・映画などを楽しみながら過ごし、大きな船酔いもなく仙台港に到着しました。

2日目の島松見学・当初なかった荒浜小学校見学（震災で廃校）では、震

災の爪痕が残るこの小学校を見た子ども達（年数が経ち記憶に薄い）にとつて、実際の被害の大きさと悲惨さが、心に残るものとなったと思います。歓迎会では、大友角田市長をはじめとする関係各位の皆さまと、贅沢なハンバーグのコースを堪能することができ大満足の歓迎会となりました。その後、宿泊先のスポーツ交流館に向かいました。

3日目は、子ども交流会が始まり、アイスブレイク・め組バーガー調理体験・オリエンテーリング（TOWN WALKS・コスモハウス見学・金津七夕参加など多くの体験をしました。特に、角田市も震災の影響があったにも関わらず、350年の歴史のあるマルセンさんの蔵（震災でひび一つ入らなかった）の見学では、地元の特産品でも有名な座敷童子が出る蔵で、それらしきものが、写真に写るハプニングがあり（子孫の訪問で歓迎してくれたと思います）興奮と角田の子ども達との交流がマックスの3日目でした。

最終日は、角田の子ども達と一緒に宿

泊していたこともあり、最後のお別れ式では別れを惜しんで、来年は栗山で会おうと約束を交わしていました。今回の姉妹都市交流事業で、大友市長・柄目議長・佐山教育長・教育委員会・まちづくり交流課・角田子ども会育成会の皆様には、3日間本当にお世話話になり感謝いたします。

最後に、私も角田市訪問は今回で2回目ですが、栗山の先人たちの故郷角田市を感じた研修になりました。また、育成会としては、ジュニアリーダーの創設（高校生等）を考えようと思えました。今回の角田市育成会の子ども達先頭に立つ姿は、栗山町の子どもの憧れの存在になったことは間違いありません。次回訪問する際には、栗山町にもジュニアリーダーがいて、角田市の子ども達も憧れを抱くような派遣団となるようにしていきたいと思えます。

また、派遣人数に関しても、今回はたくさん応募があり抽選となったこともあるので、できる限り多くの子ども達も参加ができるようお願い致します。

今回、参加した子ども達の今後に、大きな影響と財産を残し、今後もこの姉妹都市交流を通じて一生涯交流が続くようになることを確信して報告とさせていただきます。



子ども交歓のつどいを終えて

栗山町教育委員会社会教育グループ

引率 丸山 友也

4年ぶり8回目となった角田市訪問。知り合いも増え、里帰りのような錯覚を覚える。

相互交流として隔年で子供たちが訪問と受入れを繰り返して今年で40回目となる姉妹都市交流事業。歴史のある事業で再



び引率として子ども達と宮城県角田市に訪問することは身が引き締まる仕事となった。経験上ではあるが角田市と栗山町の子どもを比べると、どうしても角田市のジュニアリーダー（中学生）のスキルや意識の高さに圧倒されてしまい、栗山町の子どものポテンシャルを出せない子が多い。慣れるまで時間がかかり、仲良くなってきたときには解散式というパターン・・・。

少しでも有意義な研修にしようためには、どうしたら良いかと事前研修の位置づけで行う初級・上級リーダー研修の組み立てや子ども達へ声掛けなどのアプローチについて、姉妹都市交流事業用にアレンジをすることにした。

嬉しいことに、2年前の訪問のときは定員ピッタリの応募でしたが今回は定員の2倍の応募があり幸先の良いスタートが切れた。また、団員数も航空券が想定よりも安く購入することができたことと受け入れ先の角田市に了承して頂いたことにより定員2名増の20名の栗っ子を角田市に派遣することができた。

宿泊を兼ねたリーダー研修では、プログラムを通して、普段から接していない学年や学校の人とどれだけ近くなれるか、極端なことを言えば、知らない人と交流ができるように、自分の殻を破り、恥ずかしがらないというところをポイントとした。案の定、友達としか行動できない小学生と小学生に指示ができない中学生という構図。これを少しずつ破ってくれたのはボランティアとして参加してくれた北海道介護福祉学校の生徒たち。本当に助かりました。小学生にいじられても挫けずに、体を張って方向を示す行動をしてくれたことにより中学生の行動に変化が現れてきました。この変化があったので、慣例では、派遣団の委員長は子どもたちの話し合い決めていたのですが、今回は私の独断で選出。つい副委員長、班長、出発式や解散式の役割も決めてしまいました。基準は主に「自分の殻を破れる」「他人への気遣い」「自分の意見を発言できる」。私でも難しい基準・・・。

発表したときに、役割に当たった人はエッと声を発していた人もいましたが、こっそり4・5年の小学生から「安心して話ができただ中学生は誰だった」などと聞き取りをして役割を決めましたと伝えたら納得した様子で一安心。

ここまで決まったらあとは、とにかく角田市に行ったときに臆病にならないようにすること。本番ではレクリエーションが多いので、ウォークラリーや酪農学園大学の学生との交流、そして調理体験や宿泊体験を行って慣れさせること。結果としてリーダー研修の内容がほとんど

角田市で行ったアクティビティと重なっていたので、スケジュールが送られてきたときは本当にビックリでした。

私の役割は、子ども達が元気に自信を持って角田市で交流することなので、ほぼ出発前に私の役割は終了。あとは現地でも子ども達への声掛けと保護者向けにブログを更新すること。今、振り返っても角田市では、私は本当にこれ以外何もなかったと思います。最初は、子ども達から質問攻めを受けていましたが「自分で考えてみたら」と突き放していると最後の方は自分たちで考えて動く。いつの間にか角田市の方と交渉して朝、走っている子どもがいたり・・・。

保護者の皆さん、応募していただきありがとうございました。子ども達は本当に素晴らしかったです。個々の能力はもちろんです。頑張るところをしっかりと頑張れるところは日頃の生活があるからだと思います。これからもどんどん挑戦させてください。

最後になりましたが、多大な歓迎、おもてなしをしてくれた、角田市の育成会の皆様、まちづくり交流課や教育委員会の皆様に深く感謝いたします。たくさんのおし出しを持って、元気に帰ってこれたのは、細やかな気遣いや子どもたちを温かく見守ってくれた皆様のおかげです。ありがとうございました。

姉妹都市子ども交歓のつどいの軌跡

- 2018/04/27 実施起案
- 2018/05/09 周知（募集案内配布）
- 2018/05/14 周知（栗山小学校 4.5.6 年説明会）
- 2018/05/30 募集締切
- 2018/05/31 派遣団決定・通知
- 2018/06/11 派遣者・保護者説明会
- 2018/06/16 宿泊研修①（至 2018/06/17）・親学セミナー
- 2018/07/03 ユニホームポロシャツ発注
- 2018/07/07 宿泊研修②（至 2018/07/08）
- 2018/07/17 姉妹都市交流用ブログ開設
- 2018/07/23 事前研修①
- 2018/07/25 事前研修②
- 2018/08/02 第 40 回姉妹都市子ども交歓のつどい（至 2018/08/05）
- 2018/08/22 事後研修（至 23 日）
- 2018/09/28 訪問記録集発行



6月11日
説明会（団員、保護者）

派遣団22名の初顔合わせ。
2年前の写真や動画を使い本事業の概要を説明。団員自己紹介。緊張した感じがとても良い。



6月16日～17日
宿泊研修①

総合福祉センター「しゃるる」で初上級リーダー研修を兼ねた宿泊研修を行いました。ウォークラリーの参加や「丼ぶりコンテスト」と銘打った料理のお題を通して、グループ行動を学びました。

7月7日(土)～8日(日)
宿泊研修②

雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで宿泊研修を行いました。主にレクリエーションについて学び、翌日の酪農学園大学で実践をしました。



7月23日(月)、25日(水)
事前研修

委員長、副委員長、班長の発表。クイ

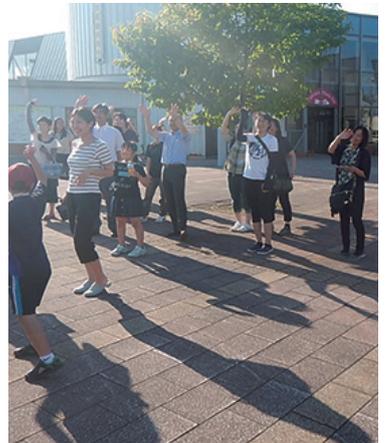
ズ形式で角田市について学んだり、班の役割分担を決めました。また、名刺交換の仕方についても学びました。

また、チーム力が高まることを願ったデザインのポロシャツが届いたので配布。



8月2日(木)
出発式

南條教育長から「楽しい研修になるように頑張ってください」と激励を頂き、いざ出発。



フェリー乗船

初めてフェリーに乗る人が多かったのですが、自分で考えて行動する団員には何も問題ありませんでした。



8月3日(金)
仙台港到着 下船

翌朝は2名の船酔いを確認。何とか朝食を食べれるところまで回復。仙台港には角田市関係者の皆さんがお出迎えをしてくれました。

仙台港出発後、松島見学と東日本大震災の被災状況が分かる荒浜小学校を見学してから角田市に向かいました。



JAXA 角田宇宙センター見学

宇宙センターでは、ロケットの第二エンジンを作っている。そして、2年後にはH3ロケットが飛ぶ予定。例えばロケットのエンジンを積んだ乗り物が栗山町から角田市までの約564kmを飛んだら約1分で到着する計算になるなどと興味深い話を聞くことができました。



子ども交歓のつどい 歓迎会

歓迎会では、大友市長、柄目議長より



歓迎の挨拶を頂き、栗山町からは山本団長が町長メッセージを披露し、山内委員がナイフとフォークで食しました。

8月4日(土)

子ども交流会開会式

角田市の子ども代表と栗山町の子ども代表の柴田さんがそれぞれ挨拶をして交流会スタート。角田市ジュニアアリー



ダーの進行でアイスブレイクが行われました。一気に栗山の子ともと角田市の子どもとの距離が縮まりました。本日に角田市のジュニアアリーダーの振舞い、テンションの上げ方、気配りは素晴らしい。

ニュースポーツ体験



角田市スポーツ推進委員の指導のもとKINボールを体験。その後、室内の気温が上がっていたのでKINボール体験を切り上げ、クーラーの効いている部屋で風船バレーをしながら角田市の子どもと交流をしました。

め組バーガー調理体験

バーガーサミットで1位に輝いた角田市のご当地バーガー。地元食材100%の商品で、特に皆がビックリしていたのは梅ソース。恐るおそる一口食べたら、完食まで一直線の美味しさでした。



かくだタウンウォーク

栗山町のウォークラリーに似ているレクリエーション。地図を見ながら名所を巡り、クイズやゲームに挑戦しました。ここでミラクル発生。座敷童がいると言



→団員が撮った写真 座敷童？



われている蔵でまさかの・・・。3位
までのチームが景品をGET。



コスモハウス見学



江戸時代から伝わる豊作祈願・子どもの成長などを祈願する七夕行事（国の選択無形民俗文化財）。「七夕のと渡る船の楫の葉にいく秋かきつ露の玉つせ」という新古今和歌集の和歌を唱和しながら、角田市尾山の金津地区を練り歩きました。沿道からは多くの角田市民から拍手を頂きました。火の付いた提灯せむしあかりを持つのが怖かったという子がちらほら。

金津七夕参加体験

コスモハウスから見下ろす風景は、市街地が山と大きな川に間にあり、どことなく栗山町に似ている感じがしました。



子ども交歓最後の夜

大きな目的の一つである角田市の子どもとの交流。最後の夜は、一緒に食事を

したりお風呂に入ったりと思いおもいに過ごしました。特に、中学生たちはとても仲良くなれたようで時間の許す限りお話をしていました。翌朝も早朝から外で遊ぶなど元気いっぱい。

8月5日(日)

子ども交流会お別れ式



ついにお別れ式。佐山教育長、井上育成会会長、角田市の子ども代表、栗山町の子ども代表として北上さんが感想を交



えながら挨拶。3グループに分かれて昨晚、ジュニアリーダー達が夜な夜な描いたキャラコを引き裂き、名前の書いてある切れ布をそれぞれに渡しました。その後はお土産交換。栗山町からは応援大使グッズを渡しました。

ジュニアリーダーセレクション



角田市のジュニアリーダーによる最後のレクリエーション。約一時間、子ども



達は元気に交流をしました。朝から汗だくの子ども達。レクが終わると角田市の皆さんが作るアーチを潜ってバスに乗りました。最後まで全力投球した山内委員長は、角田市の皆さんから胴上げをしていただけていました。感謝ですね。



泉麟太郎碑・田んぼアート見学

泉麟太郎碑は、住宅街の一角にあります。みんなカメラを持ち撮影会がスタート。田んぼアート見学では、今年から高台から見ることができるよう展望台が設置されたので、きれいなムウ姫に会うことができました。



仙台空港到着

搭乗手続き後、お土産を購入してから角田市の皆さんとお別れ。本当にお世話になりました。全員と握手をしてお別れをしました。荷物チェックのときに筆箱に入っていたハサミが引つ掛かる子どもが数名。一度引つかかると覚えるので次からは大丈夫。帰りの飛行機では、寝る

暇もなくあつという間に北海道着。



新千歳空港着・解散式

伊藤主事にお迎えしてもらい、町大型バスに乗り込む。お土産がたくさん入っているカバンは重い。。。



栗山町に向かうバスの中で最後のミーティング。解散式が終わるまで研修。そして保護者は、お土産よりも成長した姿を見たいはずと解散式に向けて、急ではありましたがレクリエーションをするこ



とにしました。6人の中学生が中心となつて何をするか作戦会議。

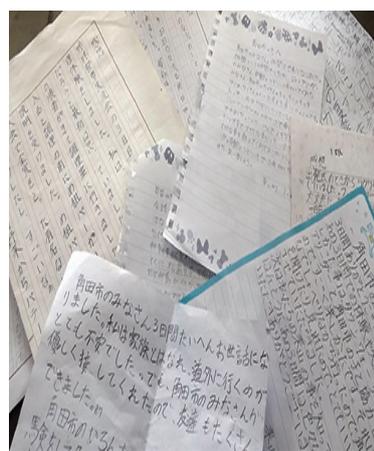
解散式では、山本団長と山内委員長の報告の後に、角田市のジュニアリーダーから教えてもらった数あるレクリエーションの中から「セブンイレブン」と「玉ねぎと包丁」を披露。最後に南條教育長から締めめの言葉を頂き解散しました。

8月25日(月)・26日(火)

事後研修

角田市で見学や体験したことを、自分がどう感じたかを、班ごとに分担して訪問記録集を作成しました。数週間ぶりに会つても研修に行つていた雰囲気と変わらず仲の良い姿を見ることができました。角田市訪問の記憶を呼び戻す作業は難しいと言っていました、班で相談し

ながら進めました。短い時間でしたがお疲れ様でした。



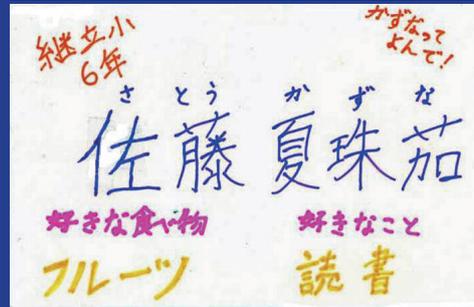
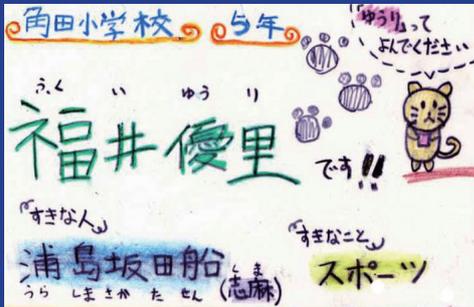
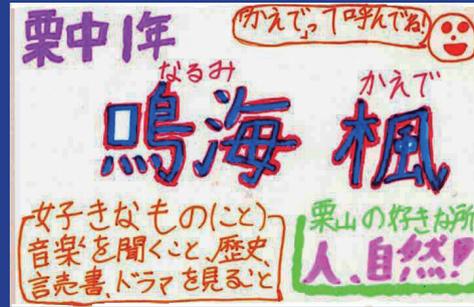
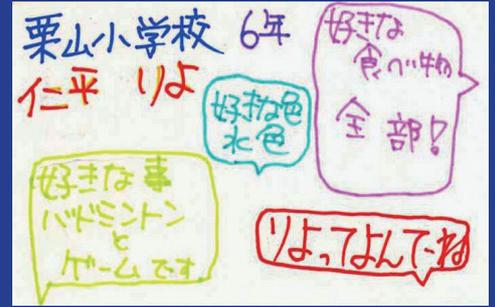
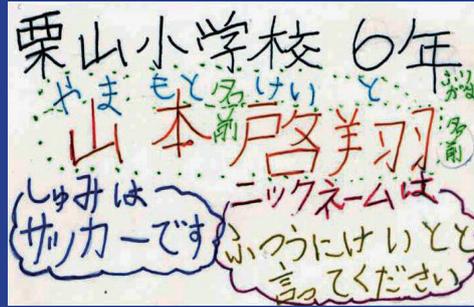
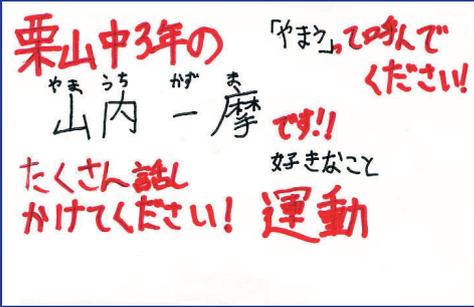
姉妹都市交流日記BLOG

子ども達の情報を保護者の皆さまにお知らせするツールとして閲覧者限定のブログはいかがでしたでしょうか。

全員の写真や動画を載せようと思つていましたが、やっぱり始めると難しかったです。このブログは役割を終えましたのでこれで閉鎖します。



派遣団訪問記録 1班



感想 鳴海 楓

栗山町での出発式からワクワクしていました。緊張や心配事もありましたが、全て日程を楽しく過ごすことができました。

宮城県に着いた一日目に、まず最初に感じたことは、すごく暑いことでした。やっぱり本州は暑かったです。次に松島に行って歴史的建造物や宮城県の歴史について知ることができました。角田市の皆さんがとても優しくしてくれたので嬉しかったです。

二日目に、角田市の人達と交流することができました。ほぼ全員の人と名刺を渡すことができたと思います。友達もできました。友達が増えて嬉しかったです。タウンウォークでも角田市の人達とたくさん交流することができました。

三日目は、皆さんとお別れする日なんだからって思ってた寂しくなりました。でも最後は笑顔で帰ることができました。解散式では、角田市の皆さんに教えてもらった遊びを披露しました。

班の様子は、行く前と帰ってきたあとではさまざまな部分で成長を感じることができました。一つは、感謝の気持ちを相手に素直に言えるようになったことです。この姉妹都市交流に参加することができたのだと思います。そして、この姉妹都市子ども交歓の集いという研修で共に行動することで班メンバーの仲が良くなり良い雰囲気が終わることができました。とても良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。

角田市へのメッセージ



鳴海 楓
(栗山中学校 1年)

3日間いろいろとお世話になりました。この3日間で角田市のことをたくさん知ることができました。歓迎会のときも角田市の皆さんが温かく迎えてくださってとても嬉しかったです。この3日間は私にとってかけがえのない思い出です。私たちのためにたくさんの準備をしていただきありがとうございます。本当にお世話になりました。



山内 一摩
(栗山中学校 3年)

角田市の皆さん3日間ありがとうございました。皆さんはすごく話やすく明るく元気で、ずっと一緒に居たいと思えるぐらい良い人達ばかりでした。どれも印象に残っていますが一番楽しかったのは「マイムマイム」で真ん中で躍らせてもらったことです。来年は参加できるかわからないですが、もし参加できたら楽しませてもらった恩を倍以上にお返ししたいです。



仁平 りよ
(栗山小学校 6年)

角田市の皆さん3日間ありがとうございました。私が一番楽しかったことは「め組バーガー」を作ったことです。梅ジャムがとてもおいしかったです。他にも金津七夕でチョウチンを持って歩いたりタウンウォークをしながら皆さんと交流できたことです。来年、角田市の皆さんが栗山町に来ることを楽しみにしています。本当にありがとうございました。



山本 啓翔
(栗山小学校 6年)

角田市の皆さん大変お世話になりました。いろいろな所を見学させていただいたり、豪華な食事など本当にありがとうございました。3日間、角田市で体験したことや学んだことは栗山町に戻ってからすぐに友達に自慢をしました。来年は皆さんが栗山町に来る番です。その時はもっとたくさん友達を作りたいです。



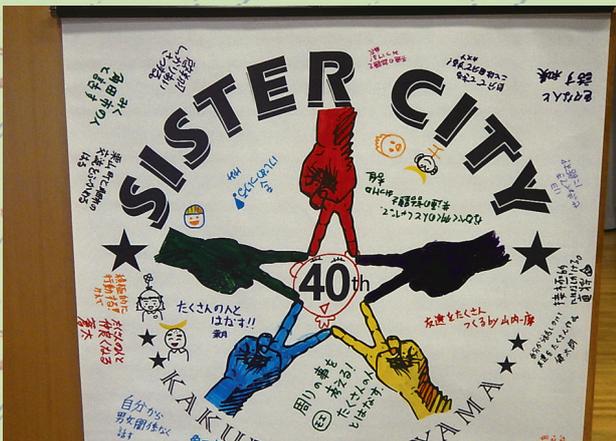
齊藤 結奈
(継立小学校 5年)

角田市の皆さん3日間大変お世話になりました。家族と離れ道外に行くのは不安でしたが優しく接してくれたので、たくさんの友達ことができました。いろんなところに行ったり体験することで角田市を知ることができました。来年、皆さんが来たときは栗山町の良いところを伝えたいです。



福井 優里
(角田小学校 5年)

角田市の皆さん、たくさんの思い出をありがとうございました。緊張していましたが、皆さんが優しく話しかけてくれたので最終日にはお友達ことができました。金津七夕が一番記憶に残っています。来年、皆さんが栗山町に来ることを楽しみにしています。今度は私が皆さんにたくさん話しかけお友達をたくさん作りたいと思います。本当にありがとうございました。



佐藤 夏珠莉
(継立小学校 6年)

角田市の皆さん3日間本当にお世話になりました。初めはとても不安でしたが角田市に着くと皆さんが温かく迎えてくれたので不安なんかなくなり、すぐに角田市になじめました。角田市ではいろいろな所を見学したり、体験もさせていただきました。全てが良い思い出になりました。次は栗山町に遊びに来てください。

施設見学



松島・JAXA宇宙センター見学（仁平りよ）

松島見学では、五大堂をはじめ、いろいろなお寺を見学をしました。五大堂で一番心に残っていることは「透かし橋」を歩いたことです。透かし橋は五大堂に行くのに身も心も乱れの無いように気を引き締めるための橋と教えてもらいました。結構スリリングな橋でした。また、建物の上部には十二支が彫刻されていました。十二支は方角と時刻を表しており、北は子（ね）、東は卯（う）、南は午（うま）、西は酉（とり）。時刻では子（ね）は0時、丑（うし）は2時、寅（とら）は4時、未（ひつじ）は14時、申（さる）は16時を表していると教えてくれました。瑞巖寺には供養場としての洞窟群がありました。JAXA角田宇宙センターではロケットの部品を見ることができました。将来開発されるロケットの模型も見ることができました。



コスモハウス見学・金津七夕体験（齊藤結奈）

コスモハウス見学では私は49mのロケットの模型があるのがビックリしました。近くで見るととても迫力がありました。展望塔スペースタワーからは、角田市内を見ることができました。角田市のお友達に「あそこが角田小学校だよ」などと教えてくれました。他にもロケットの第2エンジンの実物が有り、宇宙のことを学ぶことができました。

金津七夕では火の付いたロウソクが入ったチョウチンを持って歩きました。和歌を歌いながら歩くのが歌詞が分からなくて歌えませんでした。最後までチョウチン自体を燃やさずに真っ直ぐに持って歩けたので良かったです。伝統ある角田市の文化に触れることができました。



アイスブレイク・ニュースポーツ（福井優里）

角田市のジュニアリーダーや子ども達と一緒にした「ジングリスカン」や班対抗でした「風船バレー」などのアイスブレイクやニュースポーツをした時間がとても楽しかったです。特に心に残ったことは「玉ねぎと包丁」です。ジュニアリーダーが「7人で千切り」と言ったら早く7人集まるために、一斉に声を出して「あと2人」と声を上げ仲間を呼びました。そして集まったグループで名刺交換をしました。新たな人とグループを作ることができたので多くの名刺を渡すことができました。ニュースポーツでは角田市の人とペアを組み遊びました。「大丈夫？」などの声掛けをしてくれたので、すぐに仲良くなりました。角田市の皆さんと交流するうちに最後は友達から仲間だと思えることが多くなりました。来年は早く仲間に会いたいです。



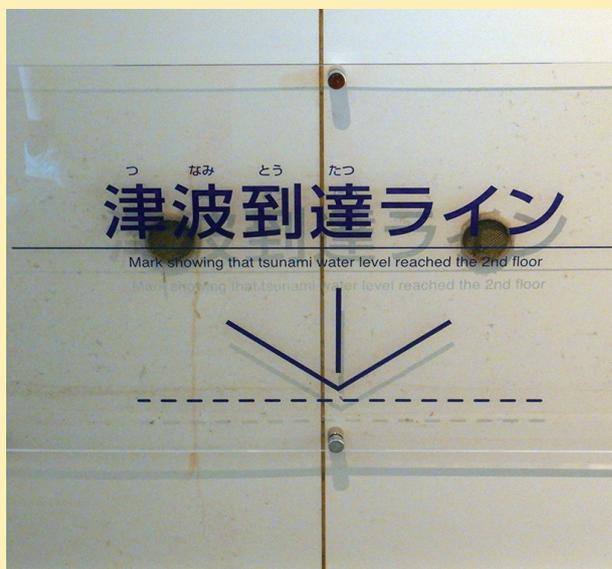
調理体験・ジュニアリーダーとの交流 (佐藤夏珠加)

め組バーガー調理体験では、角田市の地場産の食材を使って調理しました。角田市の梅を使ったジャムを塗ったり、いろいろな工夫をしながら作りまし。出来上がって食べてみると、梅ジャムが想像以上に甘かったり、レタスがシャキシャキしており、とてもおいしかったです。

ジュニアリーダーとの交流では、初めてジュニアリーダーと出会った時に大きな声で自己紹介をしていました。凄いなあと思いました。私もそういう人になりたいと思いました。ジュニアリーダーが考えてくれたゲームはとても楽しかったし、それがきっかけで角田市の子どもと友達になれたのがとても嬉しかったです。

子ども交流会・お別れ式 (山本啓翔)

子ども交歓のつどいのお別れ式では、角田市教育長、角田市子ども会育成会長の挨拶のあとに、角田市児童生徒代表と栗山町の代表として北上副委員長が感想を発表しました。その後に角田市の皆さんとの最後の交流としてレクリエーションをしました。ジギスカンの曲に合わせた踊りは汗をたくさんかくぐらい激しくて、すごく楽しかったです。また、バスに乗るときに、角田市の皆さんがトンネルゲートを作ってくれたのでとても嬉しかったです。帰りのバスが動き出し合ときはたくさん手を振りました。角田市の皆さんとの交流はたくさんありますが、最後の夜に同じ部屋で一緒になった角田市の人とトランプやUNOをしながらいろんな話ができただことが一番の思い出となっています。これからもいろいろな体験をしていきたいです。

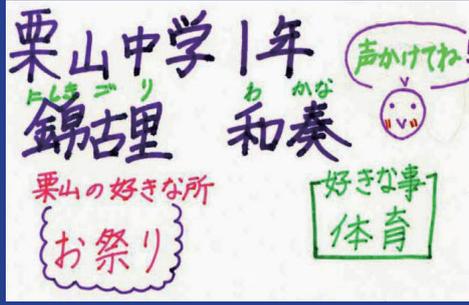
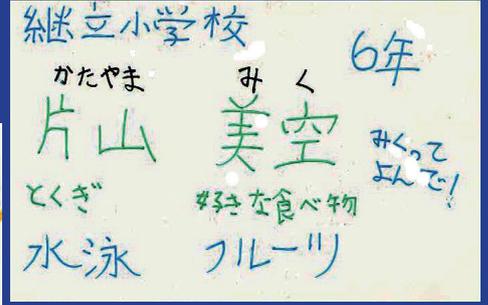
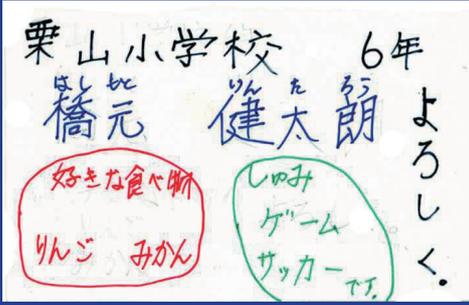


荒浜小学校見学・角田市の皆さんへ (山内一摩)

荒浜小学校には地震のときに使われていた道具や当時の荒浜小学校周辺の模型などがありました。津波で流されてきた木や曲がったフェンスなどがあり印象に残りました。実際に現地で見ると被害の凄さや津波の高さが実感できました。

子ども交流が始まる日の朝に、角田市育成会の井上会長の配慮で陸上競技場を使わせていただきました。角田市に来て陸上ができると思っていただけだったので嬉しかったです。角田市の人は大人も子どもも話しやすく、友達がたくさんできました。連絡先の交換ができた人もいたのでこれからも連絡をとっていききたいです。最後に「マイムマイム」で躍らせてもらった時に足がつるといいうアクシデントがありました。2日間じゃ足りないくらい楽しかったです。

派遣団訪問記録 2班



感想

錦古里 和奏

4日間の姉妹都市子ども交流事業を通して感じたことは、自分の知らなかった宮城県角田市の歴史を知ることができ面白かったです。角田市の皆さんはとっても優しく積極的に話してくれたので楽しく過ごすことができました。

ご飯の時の挨拶で「ツルさんよりもカメさんのように……」という号令を教えてもらいとても面白かったです。金津七夕ではチヨウチンを持って歩き、角田市と栗山町の祭りの文化の違いがわかりました。

角田市の子ども達と一緒に宿泊したときは、賑やかでしたが寝れました。荒浜小学校に行ったとき二宮金次郎の銅像が倒れていたり、校舎の一階の部分が津波にのまれ震災遺構として保存されていました。震災直後の写真などを見て怖いなと思いました。

班のメンバーは、日が経つにつれて、どんどん積極的に話しかけていて名刺交換の時やちよつとした休憩のときにも名刺交換をしていました。名刺交換をキッカケにいろいろなことを話をして友達を作っていました。

私も班のメンバーも積極性が大きく変わり、いろいろなことを得ることができたと思うので、この姉妹都市交流事業に参加できて良かったです。

角田市へのメッセージ



橋元 健太郎

栗山小学校 6年

角田市の皆さん3日間お世話をしてくれてありがとうございました。わざわざ仙台港まで来てくれてバスまで用意してくれていてビックリしました。最終日の飛行機で帰る時も空港まで見送りに来てくれてありがとうございました。そのおかげでいろいろなことを学びました。来年は角田市の子も達があるので今年迎えられたように優しく迎えたいです。



片山 美空

継立小学校 6年

角田市の皆さんありがとうございました。北海道とは違う暑い気候や角田市の皆さんの優しさに触れてきました。ジュニアリーダーの掛け声や踊りが強く印象に残っています。アイスブレイクなどをしながら名刺交換をして角田市の皆さんと距離を縮めることができました。来年は栗山町の良いところをたくさん教えてあげたいです。



廣岡 さくら
桜花

角田小学校 5年

私達が角田市にきたときに明るくお出迎えしてくれて嬉しかったです。私は角田市に来てよかったなど思いました。友達を作ったり施設を見学したり、とても楽しい三日間でした。受け入れのときは絶対に行きたいと思います。私達のためにいろいろな準備をしてくれてありがとうございました。3日間お世話になりました。



にしきごり わかな
錦古里 和奏

栗山中学校 1年

3日間私達のことを優しく迎えてくださりありがとうございました。一番楽しかったことは、ジュニアリーダー達が考えてきてくれた遊びや踊りです。皆さんが気軽に声を掛けてくれたのでいろいろな人と話することができました。自己紹介の時にジュニアリーダーが明るくて面白かったです。来年は歓迎する番なので優しく迎えたいと思います。本当に楽しかったです。



山本 なな
愛菜

栗山小学校 6年

角田市の皆さん、姉妹都市交流の集いの時はありがとうございました。松島見学やめ組バーガーの調理体験などいろいろな貴重な体験や施設見学がすごく楽しかったです。私は今回の姉妹都市交流で今まで知らなかった宮城県や角田市のことを知ることができました。来年は皆さんが来る番なので栗山のことを知ってくれたらと思います。



きたかみ
北上 麻衣

栗山中学校 1年

角田市の皆さん、3日間楽しい思い出を作ってくれてありがとうございました。ジュニアリーダーを始め角田市の皆さんは、いつも明るくて楽しくてしっかりしていて、慣れない私達を和ませる存在でした。2日間しか一緒に居ることができなかったけれど、仲良くなれて良かったです。来年はぜひ栗山町に来てください。

施設見学

松島・JAXA宇宙センター見学（橋元健太郎）

松島見学では、まずは重要文化財の五大堂に行きました。五大堂の意味は五つの仏様で五大堂だそうです。瑞巖寺には千二百年前の平安時代に洞窟を掘ってお坊さんが修行していたそうです。東日本大震災のときの津波到達地点があり、ここまで津波が来たと思うとゾッとしました。昼食は凄く豪華でビックリ。宮城県名物の牛タンがありました。とても美味しかったです。その後は、角田市JAXA宇宙センターを見学しました。ロケットの模型があったり、昔飛ばしたロケットの本物のエンジンがありました。そのエンジンは失敗してしまった物で、その失敗を生かした新しい「二段インデューサー」という物にかえたそうです。ここにはロケットに係る模型がいろいろあって感動しました。



コスモハウス見学・金津七夕体験（片山美空）

コスモハウスは、角田市の皆さんと行きました。コスモハウスで学んだことは、宇宙はどこから始まるかは主に地上から100km離れたところから。そして宇宙には季節はあるかということには、宇宙には季節は無いのですが、少しの変化は有るとうことを学びました。エレベーターで展望台に上ると角田市を見渡すことができました。角田市は緑や田畑が多く市街地のすぐ近くに山があるので、見ているうちに少しだけ、栗山町に似ている感じがしました。

金津七夕は、角田市の伝統行事で、その年の豊作や子どもの成長を祈願するものです。冠のようなものを被り、火のついたチヨウチンを持ち、街を練り歩きました。チヨウチンが燃えないように、頑張りました。角田市で体験したことは、初めてのことはかなりで全て楽しかったです。



アイスブレイク・ニュースポーツ（廣岡桜花）

アイスブレイクではジュニアリーダーが考えてくれた遊びをしました。「玉ねぎと包丁」という遊びでは、言われた数字の人数が集まるといいうもので、そのグループの中で名刺交換をしました。渡すときにちょっと緊張をしたけど、みんなと楽しく名刺交換することができました。

ニュースポーツでは「風船バレー」をしました。風船バレーではみんなで協力して相手コートに風船を入れたのでたくさん勝つことができました。風船のボールが壁の方に飛んで取りにくかったときは、チームメイトが取ってくれたりしました。そして、私達の班が対戦が無く休憩のときは同じチームの角田市の人とお話をしました。学校のことや家族のことなど、角田市の人とお話できてとても楽しかったです。





調理体験・ジュニアリーダーとの交流（錦古里和奏）

子ども交流会で一番心に残ったことはタウンウォークで座敷童の出る蔵に行ったことです。私は見えなかったのですがジュニアリーダーが「白いものが見える」と言っていたのでビックリしました。お昼に食べた、め組バーガーの梅ソースが抜群に美味しかったです。ジュニアリーダーが最初の自己紹介のときに、とてもテンションを高くしてみんなを楽しませてくれました。私より年上だと思っていました。同じ学年の子がいて驚きました。ジュニアリーダーの遊びやダンスが楽しかったです。

子ども交流会・お別れ式（山本愛菜）

角田市の子も達と一緒に宿泊や行動することで友達になることができました。なかなか話しかけることが出来なかった私に話しかけてくれたことがとても嬉しかったです。最後のお別れ式では、ジュニアリーダー達とジギスカンのダンスを教えてもらい、実際に踊ってみたりもしてすごく楽しかったです。そのあとに参加者一人ひとりの名前や綺麗な模様が描かれている布（キャラコ）を持って引っぱりながら破りました。ジュニアリーダーはいろいろなことができて凄いなと思いました。

角田市でできた友達とは、いろいろな話をしました。タウンウォークで同じ班だった女の子とはずっと恋バナをして盛り上がり楽しかったです。これからも栗山町と角田市の子もいろいろな話ができる関係でいたいと思います。



荒浜小学校見学・角田市の皆さんへ（北上麻衣）

東日本大震災で津波の被害を受けた荒浜小学校を見学しました。ここは2階の床から50cmほどの高さまで津波が来たそうです。1階にはサビた流し台や消火栓があり、床や天井もポロポロになっていました。2011年3月11日は私が年長の時でしたが大きな揺れがあったことは今でも忘れていません。宮城県はどんどん復興しているのでこれからも応援します。

角田市のお世話になった皆さんが3日間、私達に尽くしてくれ感謝でいっぱいです。金津七夕など多くの体験ができてとても楽しかったです。



派遣団訪問記録 3班

継立小学校 5年

山下 晴 です。よろしくお願います。

好きな食べ物 うどん

好きなこと 遊んでいる犬と遊ぶ事

栗山小学校 6年 好きな物

富木 堅直 バスケットボールが好きです。

栗山の好きな所 自然がいっぱいあるところ

栗山小学校 6年

佐藤 蒼太

好きなもの バッケットボール、ドッチボール、ゲーム

栗山の好きな所 自然がいっぱいあるところ

中1 水口 萌 です。

テニス部で音楽が好きな女子です。皆さんの雰囲気を明るくします。よろしく!

GENERATIONS、アリアナが大好き

栗山小学校 6-2

好きな食べ物 お寿司

名前 ほん 本 田 由 美

由美子、読んでね

大西 杏佳 はなちゃん、と呼んで!

栗山小学校 好きなアーティスト BTS

仲良くしてね!

好きなことは バドミントン

栗中 年

柴田 葉月 はづって呼んでね!

栗山の好きなところ 自然がたくさんあるところ!

感想

水口 萌

私は4日間、班長としての役割を任せられたことを嬉しく思います。3班のみんなは凄く笑う人が多くて〇〇ちゃんと同じ班が良かったなど、周りの空気を読まない人が居なかったと思います。班行動の時は私のことを名前と呼んでくれたり、頼ってくれて嬉しかったです。

3班は行く前と帰ってきた後の感じられたことが結構多かったです。やはり4日間も一緒に行動していたので打ち解けられたのかなと思いました。でも元気だけは4日間まったく変わらなかった気がします。

はじめは私が班長でいいのかなと思いました。元気のある3班のおかげでも楽しかったです。施設見学の時はしっかりと話を聞いたり、写真を撮ったりとメリハリのある行動をしてきました。特に宮城県に着いた初日の松島見学では班行動が多かったのですが、一人ひとりが班行動を意識して行動をしてくれたので班長としてとても嬉しく思いました。

最後になりますが、3班のみんなはいつも面白く私自身も楽しく行動することができました。栗山町に着いたときに、皆さんはとても良い笑顔で、4日間の出来事を早く家族に話したいという気持ちで一杯という感じでした。良い研修になったと思い、私も嬉しくなりました。

3班のみんな、4日間ありがとう。今度、私に会ったら声を掛けてね。

角田市へのメッセージ



佐藤 蒼太
(栗山小学校 6年)

3日間の食事の準備や金津七夕に僕たちが参加できるように準備をしてくれて大変ありがとうございました。3日間の中で特に思い出に残っていることは金津七夕とめ組バーガー調理体験です。来年栗山町の夏祭りやご当地バーガーの栗山バーガーを紹介したいです。ぜひ栗山町に遊びに来てください。そして2年後また角田市に行きたいです。



山下 晴
(継立小学校 5年)

楽しみでもあり不安でもあった子ども交流会では思っていた以上に友達ができました。震災のことや角田市の歴史を教えていただいたので、多くの角田市のことを知ることができました。それと角田市の皆さんが優しいからこそ親しみやすいんだなあと感じました。3日間本当にありがとうございました。



柴田 葉月
(栗山中学校 1年)

角田市の皆さん3日間お世話になりました。角田市の皆さんが仙台港まで出迎えてくれたときは、少し緊張しましたが、フレンドリーな人ばかりでとても安心しました。翌日のジュニアリーダーや角田市の子どもの交流は楽しかったです。角田市ではいろいろな体験ができることが多かったです。角田市での思い出は最高の思い出です。ありがとうございました。



水口 萌
(栗山中学校 1年)

角田市の皆さん3日間お世話になりました。短い間でしたが角田市の皆さんに出会えたことに感謝です。一番の思い出はレクリエーションです。ジュニアリーダーのおかげで楽しい思い出ができました。この体験で人を笑顔にすることはとても大変で大切なことだと思いました。次の交歓の集いもぜひ参加したいです。また会いましょう。



大西 杏佳
(栗山小学校 6年)

角田市の皆さんと出会ったときは話しかけずらかったけど、その雰囲気や和ませてくれたのはジュニアリーダーでした。ジュニアリーダーが積極的に話しかけてくれたので角田市のみんなとも話すことやふざけることもできました。短い間でしたがとても楽しめたので行って良かったです。来年は、笑顔で私達を迎えてくれたので、私達も笑顔で迎えたいと思います。



富樫 直将
(栗山小学校 6年)

角田市の皆さん楽しい3日間を過ごさせていただきありがとうございました。特にめ組バーガーの調理体験のときに手伝ってくれてありがとうございました。め組バーガーやそのあとに作ってくれたかき氷はとても美味しかったです。ジュニアリーダーの皆さんには、レクリエーションなどで、優しく教えてくれたりと全て本当に楽しく過ごすことができました。



本田 由美
(栗山小学校 6年)

3日間ありがとうございました。体験や交流を通して1番楽しかったことはタウンウォークです。ジュニアリーダーと角田市の子どもと協力してクイズなどを解いたのでとても楽しかったです。それにみんなで話しながら歩いたので角田市のことを聞けたり見れたので、とてもいい体験をさせていただきました。次は私達の栗山を知ってほしいです。

施設見学



松島・JAXA宇宙センター見学（山下晴）

松島見学で五大堂の彫刻が凄くと思いました。板の間が空いている橋が少し怖かったです。お昼ご飯は大好物の牛タンや刺身がありとても美味しかったです。

JAXA宇宙センターでは、貴重なロケットのエンジンや部品がありました。20年後完成予定のロケットが印象に残っています。また、ロケットのエンジンを使うと栗山町から角田市までの距離を約1分で行けると聞きますごく驚きました。宇宙食では、たこ焼きや宮城県で有名なずんだもちの宇宙食がありました。外にはロケットの一部の模型がありました。私は松島やJAXA宇宙センターでいろいろなことを教わり良い経験となりました。これからもこの経験を生かしていきたいです。

コスモハウス見学・金津七夕体験（富樫直将）

コスモハウスでは、展望台から角田市の街を眺めることができました。望遠鏡を使い遠くまで見渡しました。コスモハウスの中には売店があり宇宙食や大きいロケットの模型など宇宙に関係するものが販売されていました。

金津七夕では、火を付けたロウソクの入ったチョウチンを持ち、角田市の友達と一緒に祭り会場を古今和歌集の和歌を歌いながら歩きました。たくさんの人が周りで見ており少し緊張をしました。途中でチョウチンの下の方を触ってしまい火傷をしそうになりましたが、虫よけスプレーで冷やしました。ちょっとしたアクシデントがありました。角田市の伝統行事である金津七夕に参加することができてとにかく楽しくかったです。



アイスブレイク・ニュースポーツ（佐藤蒼太）

3日目のアイスブレイクでは「玉ねぎと包丁」というゲームやジנגスカンという踊るゲームをやりました。玉ねぎと包丁では、グループを作れなかったらみんなの前で自己紹介だったので、必死にグループを作りました。ジングスカンでは、踊りがかなり大変で途中で分からなくなったりしました。でも面白かったです。ニュースポーツでは大玉みたいなものを転がして相手に当たるまで鬼ごっこをしました。2人1組で手をつないで離してはいけないルールでした。2つ目は風船バレーをしました。正座のまま立ってはいけないというルールで対戦方式で試合をしました。8点先取したチームが勝ちだったのですが、私達のチームはチームワークが良く2戦2勝で全て勝つことができました。とても面白かったです。



調理体験・ジュニアリーダーとの交流（本田由美）

始めは、め組バーガー調理体験って何だろうと思
いました。このバーガーは東北の大会で金賞をとっ
た有名なバーガーと聞いて凄いなあと思いました。
材料は野菜からパテまで全て角田市産のものとい
いてさらに食べたくなりました。実際に食べてみる
とパテが凄くジューシーで野菜もシャキシャキし
ていて凄く美味しかったです。機会があったら家族
と一緒に食べたいです。ジュニアリーダーとの思い
出は「玉ねぎと包丁」のゲームをしたことです。角
田市の子も達は明るくて元気でした。自分はまだ
り上手に交流ができなかったので来年、迎えるとき
はしっかりと交流をしたいです。

子ども交流会・お別れ式（大西杏佳）

子ども交流で角田市の皆さんと仲良くなれまし
た。最初は話しかけずらかったけれど、ジュニアリー
ダー達が積極的に話しかけてくれたので、他の人にも
話しかけてみようと思えました。子ども交流では
レクリエーションして盛り上げてくれてとても楽し
かったです。仲良くなれたので寝るときも起きてい
るときもいっぱい話をする事ができて良かったです。
共通の話題もあったし楽しい思い出になりました。
短時間でしたが、タウンウォークをした時も、
アイスを食べた時も、施設見学した時もいろいろな
人と話をする事ができて良かったと思います。

お別れ式が終わった後も、仙台空港まで角田市の
皆さんが見送ってくれて感謝がありません。たく
さんの思い出をありがとうございます。



荒浜小学校見学・角田市の皆さんへ（柴田葉月）

荒浜小学校では2011年3月11日に発生した東
日本大震災のことについてお話を聞かせてもらいま
した。児童や教職員、住民の方々が避難した学校の
2階まで津波が押し寄せてきたということが、とて
もビックリしました。また校舎の周りの住宅が津波
に全て流されたと言波の威力を実感することができ
ました。1階2階と上がっていくにつれて廊下や教
室を見ると、もし自分が荒浜小学校の児童だったら
と考えるととても怖くなりました。

角田市の皆さんには、施設見学のときなどいろい
ろなことでお世話になりました。最後に仙台空港を
出発するときにも何も考えずにハサミを入れていたた
め、私は手荷物検査で止められてしまいました。
そのときもお世話になりました。3日間ありがとうございました。

思い出写真集



タウンウォーク



プレゼント交換



フェリー食事 私は誰でしょう



何も写っていない蔵



腕がある？



汗だくでダンス



角田市のみんなと



楽しい話がありました

仙台空港 お世話になりました



瑞巖寺で修業

仲良く食事



お世話になります



合間に恋占い



ガブリくん



美味しい
梅バーガーに
なりますように



荒浜小学校の二宮金次郎



最後の集合写真



船上にて

この研修で出会った人に感謝

この研修に参加させてくれた保護者に感謝

ロケットのように夢を持って前に進んでいこう

